



# 学校だより

第3号

令和8年3月11日発行

神奈川県立えびな支援学校

日差しに少しずつ春の訪れを感じる季節となりました。今年度も残りわずかとなり、1年の締めくくりの時期を迎えています。保護者の皆さま、地域の皆さまには、日頃より本校の教育活動に温かいご理解とご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

この1年間、子どもたちは日々の学習や行事、地域との交流を通して、多くの経験を積み重ねてきました。一人ひとりがそれぞれのペースで成長し、できることや自信を少しずつ広げてきた姿に、私たち教職員も大きな喜びを感じています。来年度も、これまでの歩みを大切に振り返りながら、子どもたちの未来につながる教育活動を、地域とともに進めてまいりたいと考えております。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

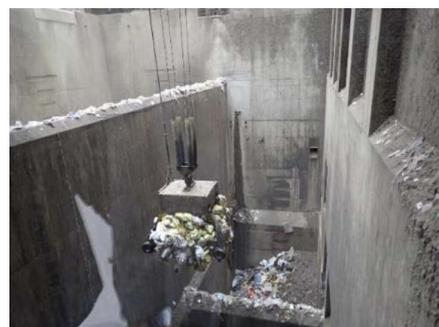
## B部門 小学部5年生

2月13日(金)に海老名駅にあるショッパーズプラザへ校外学習に行きました。2学期は「電車に乗ろう!!」を目標に、茅ヶ崎駅～社家駅まで乗車しました。いよいよまとめとなる3学期は、電車と共に来年度の修学旅行に向けて外食体験を行いました。事前学習では商品を選んでICカードで支払ったり、お盆を使って運んだりする練習をしました。当日は杏仁豆腐やポテト、パンケーキ等、それぞれが食べたいものを選んで、みんなでおいしく食べることができました♪うれしそうな子どもたちの笑顔を見て、子どもたちの成長や頑張りを感した1日でした!!



## B部門 高等部1年生

2月3日(火)に校外学習で海老名市本郷にある「高座クリーンセンター」に行ってきました。これまで社会理科の授業や日常生活の中で「ゴミ」についての勉強をしてきました。そして、そのゴミが回収された後にどうなるのか、クリーンセンターの中で見学することができました。ゴミ収集車からゴミがゴミピットに投入される場所やゴミピットから大きなゴミクレーンによって運ばれる場所等、ガラス越しにくぎ付けになって見学している生徒たちの姿が印象的でした。今年度最後の校外学習でクラス毎に興味関心の高まる活動ができました。



## B部門 中学部1年生

毎週水曜日の作業の時間に中央農業高校の畑をお借りして農作業を行っています。ピーマン、茄子、かぶ、大根、小松菜、さつまいも、里芋等、いろいろな野菜を育てました。種や苗を植え、水やりや草取り等みんなで協力しながら大切に育ててきました。さらに、収穫した野菜は、ご自宅に持ち帰り調理をしていただいたり、学校で調理したりして食べました。これまで、調理実習では野菜スープや栗きんとんなどの調理を行いました。自分たちで作った野菜を使い、自分たちで調理した料理の味は格別だったと思います。次回は、春菊とかぶを使った料理にチャレンジする予定です。



## A部門 高等部2年生

12月に修学旅行に行ってきました。自分たちで駅員さんに電車に乗ることを伝え、切符を購入することができました。小田急線、新幹線に乗り、浜松へ。YAMAHA イノベーションロードでは、防音室のドラムを順番に叩き、バーチャルライブ等も楽しみました。夕食は、休日には演奏を聴きながら食事ができるというレストランで、演奏はないものの、雰囲気を楽しみながら美味しいご飯を食べました。ホテルでは、バリアフリールームで快適に過ごすことができました。

2日目は浜松科学館みらいーらの音コーナーや液体窒素の実験を見ることができました。音楽が大好きな二人にとって、修学旅行はとて面白い思い出になりました。

